

令和元年度 学校経営計画(案) 足立区立梅島小学校

学校長 篠 達司

1 学校教育目標

「進んで学習する子ども」「仲良く助け合う子ども」「礼儀正しい子ども」「元気でじょうぶな子ども」

2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	◎ 夢 はばたく 梅島小学校 「子どもにとって安全・安心な学校」、「教職員が高め合う学校」、「保護者や地域と共に子供をはぐくむ学校」
○児童・生徒像	う：運動で体を動かしたえ合い め：目で見つめ心でみつめて思い合い じ：じっくり考え学び合い ま：まじめにやりぬき高め合い
○教師像	・子どもの実態を的確に把握し、適切な指導ができる教師 ・主体的に課題解決をしながら、職務を遂行できる視野の広い教師 ・人間愛にあふれ、明るく前向きに対応する教師

3 学校の現状及び前年度の成果と課題

【学校の現状】

学級数19学級、児童数約630名の創立131周年を迎える歴史と伝統のある学校である。恵まれた教育環境を有効に活用し、保護者や地域の方々と共に教育活動の充実に努めている。

平成23年度全国小学校道徳教育研究会全国発表校、24年度区学力向上推進モデル校、25年度都OJT推進モデル校、26年度都校務改善推進事業、28・29年度都伝統・文化教育推進校と、伝統的に研究等に取り組んでおり、これらの研究の成果を生かして教員一人一人の指導力を高めるとともに、学校全体の組織力も高め、児童の発達段階に応じた6年間の系統的な指導に取り組んでいる。

【前年度の成果と課題】

重点的な取組事項－1「学力向上」

(1)成果

・研修等による授業力向上と「足立スタンダード」に基づく授業実施。区学力調査通過率79%達成。

(2)課題

・児童が自分の考えをもち、的確に文章表現する力を育てることのできる授業の実施。

重点的な取組事項－2「幼保小中連携の充実」

(1)成果

・次期学習指導要領を見据えた分科会による授業実践。園児・児童の直接交流の実施（交流園の増加）。

(2)課題

・小中の指導法の共通理解と共通実践の推進。・幼保小連携における直接交流の充実。

重点的な取組事項－3「安全・安心な学校生活の充実」

(1)成果

・「あいさつキラキラ運動」の地域への発信。・学校ホームページの毎日更新や学校配信メールの活用。

・特別支援教育や教育相談的手法に関する研修会の実施による教員の実践力の向上。

(2)課題

・児童主体によるいじめ防止の取組。 ・授業規律の定着。

4 重点的な取組事項

番号	内容	実施期間				
		29	30	31	32	33
1	学力の向上	○	○	○	○	○
2	安全・安心な学校生活環境の充実	○	○	○	○	○
3	保護者や地域と共に子供を育む活動の充実	—	—	○	○	○

5 平成31年度の重点目標

重点的な取組事項－1		学力の向上
A 今年度の成果目標		平成31年度区学力調査目標通過率と年度末の到達目標
基礎的・基本的な学習内容の確実な定着		年度当初：2教科とも80%以上 年度末：2教科とも通過率65%以上
B 前年度の取組み内容		
項目	具体的な方策	
1 授業力の向上	①授業検討会の開催：年8回 ②指導法研修会の開催：年3回 ③若手研修会の開催：年8回	
2 補習体制の充実	①梅島ポートフォリオの作成と活用：通年 ②定着度確認テストの実施：年2回（7・1月） ③補習体制の充実：通年	
3 家庭での学習習慣の確立	①家庭学習の実態把握と定着：年2回（9・1月） ②望ましい生活習慣の確立：年3回（7・12・3月） ③系統的な家庭学習課題の設定：通年実施	
前年度の成果と課題		
(1)成果 ・「足立スタンダード」に基づく「めあて」「まとめ」を明確にした授業の実践は定着した。 ・教科指導の専門性のある教員を講師とした授業力向上研修を実施し、指導技術の向上を図った。 ・「そだち指導」や「基礎学習教室」によって、個別指導の必要な児童のつまずきを解消したり学習意欲を向上させたりすることができた。		
(2)課題及び解決の方向性 ・問題解決型の学習展開等に向けた授業改善を実施し、児童の「考える力」の向上を目指す。 ・児童が自分の考えをもち、それを的確に文章表現できる力を育てることのできる授業を展開する。		
D 今年度の目標実現に向けた取組み		
項目	達成基準	具体的な方策
(1)「楽しく挑戦したくなる授業」の創造	学校評価アンケート「進んで学習」：肯定的回答90%以上	①「深い学び」を具現化するための学年の発達段階に応じた導入時の問題提示や終末のまとめ方等の改善 ②ICT機器を効果的に活用した学習活動を展開するための情報の共有や研修の場の充実 ③「外国語活動・外国語科」の指導の充実に向けた指導計画の改善や教材の工夫
(2)基礎的・基本的な学習内容の確実な定着	学校評価アンケート「基礎基本」：肯定的回答90%以上	別紙 「平成31年度 学力向上アクションプラン」参照
(3)9年間の義務教育を見通した教育の充実	学校評価アンケート「幼保小中連携」：肯定的回答90%以上	①小中連携事業における年6回の授業研究と1回の研修会の開催 ②幼保小連携カリキュラムの活用と交流活動の改善 ③保護者・地域への文書配布や報告の場の工夫による学力向上に関する情報発信の充実

重点的な取組事項－２ 安全・安心な学校生活環境の充実		
A 今年度の成果目標		達成基準
子供がより安全に、安心して学ぶことができる環境の確立		学校評価アンケート ：以下の３項目「そう思う」50%以上が２項目以上
B 目標実現に向けた取組み		
項目	達成基準	具体的な方策
(1) 安全な生活環境の確立	学校評価アンケート「安全な生活環境」：肯定的回答 90%以上	①登下校の安全確保のための保護者・地域との協力体制の確立 ②多様な想定下での非常時対応訓練の実施 ③都区発行の冊子を効果的に活用した毎月の安全点検や安全指導の充実
(2) 健やかな心と体の育成	学校評価アンケート「健やかな心と体」：肯定的回答 90%以上	①生活習慣改善に向けた保護者や外部機関と連携した「食に関する指導」の充実 ②定期健康診断結果を活用した未治療者を減らす保護者と連携した取組の充実 ③日常の体育や遊びを通じた体力の向上の取組の充実
(3) 誰もが学び、生活しやすい環境の構築	学校評価アンケート「学び、生活しやすい環境」：肯定的回答 90%以上	①「ユニバーサルデザイン」を生かした校内環境の改善 ②「hyper-QU」を効果的に活用した一人一人に応じた支援の充実 ③「コミュニケーションの教室」における指導の充実

重点的な取組事項－３ 保護者や地域と共に子供を育む活動の充実		
A 今年度の成果目標		達成基準
保護者・地域と連携した教育活動の充実		学校評価アンケート ：以下の３項目「そう思う」50%以上が２項目以上
B 目標実現に向けた取組み		
項目	達成基準	具体的な方策
(1) 学校と保護者、地域との連携活動の充実	学校評価アンケート「保護者や地域との連携」：肯定的回答 90%以上	①ゲストティーチャーを活用した伝統文化等の体験活動の充実 ②安全管理や図書、学習等の教育活動支援ボランティア活動の活性化 ③PTA 委員会と協議会各部等との連携した安全管理や体験学習の充実
(2) 情報発信の充実	学校評価アンケート「参加や報告の機会」：肯定的回答 90%以上	①学校ホームページを活用した教育活動やPTA、協議会の活動の定期的な配信 ②学校メールの効果的・効率的な配信に向けた体制の構築 ③授業参観や保護者会等の実施方法の工夫による学校評価の充実
(3) 望ましい人間関係の構築	学校評価アンケート「楽しく充実した学校生活」：肯定的回答 90%以上	①児童の発想を生かした学校行事の実施計画や事前事後指導の充実 ②「なかよし班」を活用した異学年交流活動の充実 ③いじめ防止や挨拶運動などへの児童の主体的な取り組みの充実